

新富町 洪水ハザードマップ

大雨注意報

大雨によって災害が起こるおそれがあると予想される場合に発表されます。1時間雨量が40mm、または3時間雨量が70mm、または24時間雨量が120mm以上

大雨警報

大雨によって重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合に発表されます。1時間雨量が60mm、または3時間雨量が110mm、または24時間雨量が200mm以上

以下の発令が出たら速やかに行動してください。

- 避難準備** 家族等との連絡、非常用持出品の用意等、避難準備をして下さい。
- 避難勧告** 避難場所等への避難行動を開始して下さい。
- 避難指示** 直ちに避難行動を行って下さい。

指定避難場所

富田地区		新田地区	
避難場所	電話番号	避難場所	電話番号
富田小学校	・33-1011	上新田中学校	・35-1017
富田中学校	・33-1012	上新田小学校	・35-1016
新富町体育館	・33-1022	新富町労働者センター	・35-1288
中央公民館	・33-1022	上新田公民館	・35-1023
文化会館	・33-6205	新田小学校	・33-1014
富田小学校追分分校	・33-0513	新田中学校	・33-1015
		西体育館	・33-0435

困ったときの緊急問い合わせ先

- 新富町役場 …… 0983-33-1111
- 警察署 …… 110
- 高鍋警察署 …… (代)0983-43-0110
- 新富交番 …… 0983-33-1081
- 新田駐在所 …… 0983-33-1021
- 上新田駐在所 …… 0983-35-1343
- 消防署 …… 119
- 東児湯消防組合 …… 0983-33-1019

NTT災害用伝言ダイヤルサービス **171**

浸水域	津波	避難所	危険箇所	道路等
0.5m未満の区域	2.0~5.0mの区域	集会所	急傾斜崩壊危険箇所	鉄道
0.5~1.0未満の区域	1.0~2.0mの区域	避難場所	土石流危険渓流	高速道路
1.0~2.0未満の区域	1.0m未満の区域	公共施設	地すべり区域	一般国道
2.0~5.0未満の区域		福祉施設	災害危険ため池	主要地方道
河川		学校		公園
浸水履歴		コンビニエンスストア		
		警察		
		消防		
		病院		

避難する場合は…

一人暮らしのお年寄りなどには気配りを
自分の家族や住まいだけでなく、近所のお年寄りや病弱者の方には、ふだんからの気配りが必要です。

浸水した道路を通る場合は
溝や水路には十分注意しましょう。避難にはできるだけ高いところにある道路を選びましょう。

車での避難は控えて
車での避難は緊急車両の通行の妨げになり、火元を消し、交通渋滞を招きます。特別な場合を除き徒歩で避難しましょう。

速やかに避難しましょう
避難指示は、危険が迫ったときに発表されますので、速やかに避難しましょう。避難の際には、町職員や消防団員などの指示に従いましょう。

援助が必要な人がいたら…

お年寄りや病気の人の
急を要するときは、ひもなど使って背負い、安全な場所へ避難しましょう。

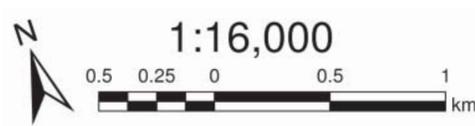
身体の不自由な人
それぞれの人に合った誘導方法を確認し、恐怖感を与えないように配慮しましょう。

目の不自由な人
まず声を掛けましょう。誘導するときは、杖を持っていないほうの肘のあたりを軽く支え、ゆっくり歩きましょう。

耳の不自由な人
近くまでよって相手にまっすぐ顔を向け、口を大きくはっきり動かしましょう。また、紙とペンで筆談しましょう。

もし逃げ遅れたら
迅速に避難し助け合いましょう。近所の人と一緒に、近くの頑丈な建物の2階以上に避難しましょう。緊急時の場合は、皆さん助け合ってください。

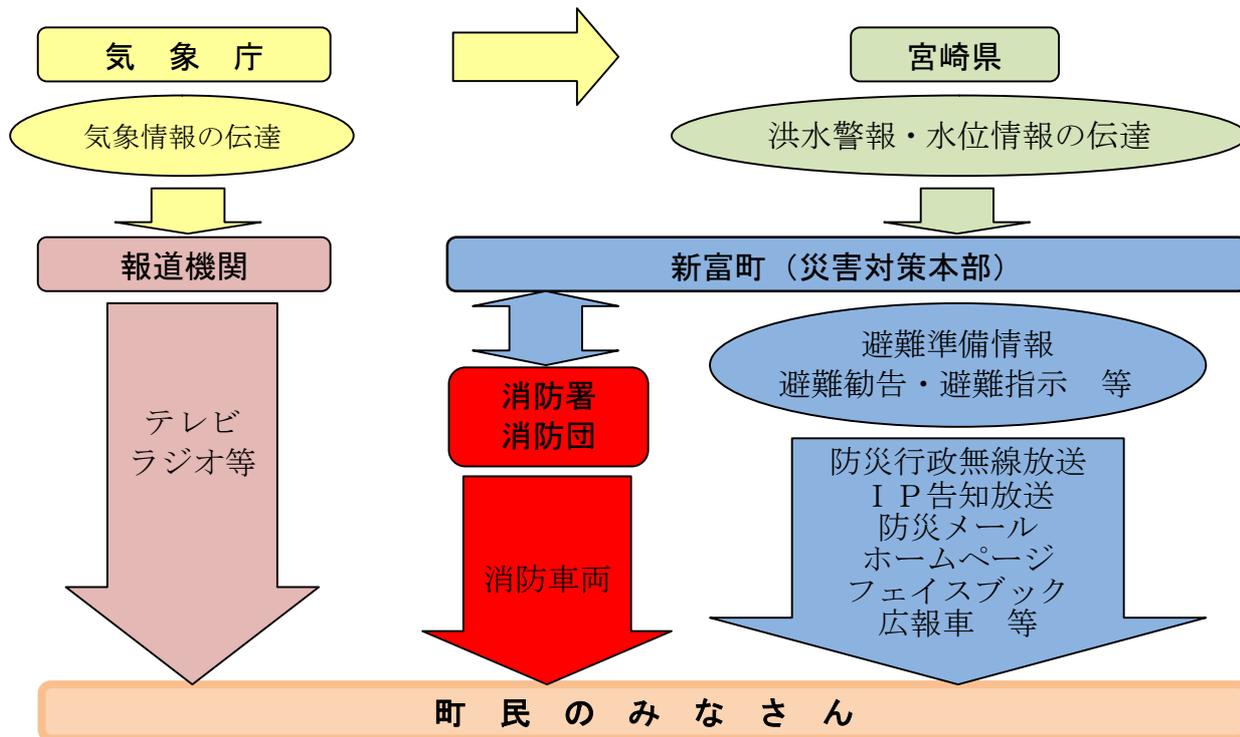
避難所では落ち着いた行動を
避難所では、町職員の指示に従ってください。洪水の状況に関して、ラジオ、テレビ、町からの情報などを伝えますので、落ち着いて行動してください。



大雨・洪水等の災害情報の伝達経路について

土砂災害や洪水等の災害の危険性が高まり、避難が必要となる場合には、町から気象情報や避難情報を下図のような経路で町民のみなさんにお伝えします。

雨が強くなり災害の発生が予想される場合には、町が避難情報を発表する前でも、自主的に安全な場所へ避難するなど、適切な行動をとるようにしましょう。



【用語の解説】

避難準備情報とは	災害の発生するおそれが高まり、避難に時間のかかる方が避難を始めなければならない時に発令する情報です。 <ul style="list-style-type: none"> 避難に時間がかかる方は避難施設への避難を始める。 通常の避難行動ができる方は、避難の準備を始める。
避難勧告とは	災害の発生するおそれが明らかに高まった時に発令する情報です。 <ul style="list-style-type: none"> 通常の避難行動ができる方は、避難施設への避難を始める。
避難指示とは	災害の発生する危険性が非常に高い時に発令する情報です。 <ul style="list-style-type: none"> 避難行動中の時は、直ちに避難を完了する。 まだ避難をしていない時は、直ちに避難を始める。道路に水があふれ避難ができない時は、2階以上の高い建物に一時避難して救援を待つ。

自主的に避難所へ避難する場合は、事前に必ず、防災基地対策課(電話：33-6027)まで連絡してください。

○災害情報の提供に関するホームページ

緊急災害情報、避難や避難所に関する情報

新富町 <http://www.town.shintomi.miyazaki.jp/>

河川の水位・雨量についての情報

宮崎県河川課 <http://kasen.pref.miyazaki.jp/>
 一ツ瀬川流域の水位観測所：一ツ瀬橋（新富町新田）
 瀬口橋（西都市岡富）

国土交通省川の防災情報 <http://www.river.go.jp/>

天候についての情報

気象庁 <http://www.jma.go.jp/jma/index.html>

土砂災害警戒情報

気象庁
http://www.jma.go.jp/jp/dosha/351_index.html

○新富町メール配信サービスに登録しましょう

災害等の緊急情報を電子メールで配信しています。登録していただくことで、お手持ちの携帯電話やパソコンに情報をお届けします。

登録方法は、町ホームページ
<http://www.town.shintomi.miyazaki.jp/>



または、右記のQRコードからお進みください。QRコードの場合は、メールを受信したい携帯電話でQRコードを読み取り、空メールを送信してください。その際、本文・タイトルは不要です。

【避難行動の大原則】

避難勧告等が発令されたら速やかに避難！！

浸水危険情報	河川の洪水時の心構え
浸水深3.0m 以上の区域	<ul style="list-style-type: none">○2階床面が浸水する2階建て住宅では、避難が遅れると危険な状況に陥るため、住民は避難情報のみならず、出水時の水位情報等にも注意し、必ず避難所等の安全な場所に避難。○高い建物の住民でも、浸水深が深く、水が退くのに時間を要することが想定されるため、事前に避難所等の安全な場所に避難。
浸水深0.5m ～ 3.0mの区域	<ul style="list-style-type: none">○平屋住宅または集合住宅1階の住民は、1階床上浸水になり、避難が遅れると危険な状況に陥るため、避難情報のみならず、出水時の水位情報等にも注意し、必ず避難所等の安全な場所に避難。○2階以上に居室を有する住民は、浸水が始まってからの避難は水深0.5mでも非常に危険なため、避難が遅れた場合は、無理をせず自宅2階等に待避。 ただし、浸水が長時間継続した場合や孤立した場合の問題点について認識しておくことが必要
浸水深0.5m 未満の区域	<ul style="list-style-type: none">○避難が遅れた場合は自宅上層階で待避。 ただし、浸水が長時間継続した場合や孤立した場合の問題点について認識しておくことが必要。